



# Prinfina LASER BX3550

# クイックガイド

目次  
プリンターを安全にお使いいただくために

各部の紹介

1

用紙がつまったときの取り除きかた

2

困ったときには

3

用紙をセットするとき

4

消耗品の交換方法とご購入方法

5

主なメッセージ一覧





6

ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。  
安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「プリンターを安全にお使いいただくために」をお読みください。

# 目次

## 目次

プリンターを安全にお使いいただくために

<b>1</b>	<b>各部の紹介</b>	● 全体 11 ● 内部 12 ● 操作部 13
<b>2</b>	<b>用紙が詰まったときの取り除きかた</b>	● 「  」が表示された場合の対処策 14 ● 「  」が表示された場合の対処策 15 ● 「  」が表示された場合の対処策 16 ● 「  」が表示された場合の対処策 17
<b>3</b>	<b>困ったときには</b>	● 思いどおりに印刷できないとき 19 ● 接続がうまくいかないとき 20 ● オペレーターコールライト (オプション) が点灯/点滅したとき 21
<b>4</b>	<b>用紙をセットするとき</b>	● 給紙トレイに用紙をセットする 22 ● 手差しトレイに用紙をセットする 23 ● 普通紙以外の用紙について 25
<b>5</b>	<b>消耗品の交換方法とご購入方法</b>	● トナーカートリッジを交換する 26 ● ドラムユニットを交換する 29 ● 消耗品のご購入について 34
<b>6</b>	<b>主なメッセージ一覧</b>	● エラーコードが表示されないメッセージ 35 ● エラーコードが表示されるメッセージ 38

# プリンターを安全にお使いいただくために

## ● 安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- ・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
  - ・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
- これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

## ● シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。



**警告**

これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。



**注意**

これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

**注意**

これは、装置の重大な損害、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



【表記例1】感電注意

△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。



【表記例2】分解禁止

⊘の図記号は行ってはいけないことを示し、⊘の中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。



【表記例3】電源プラグをコンセントから抜け

●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

## ● 操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡ください。

## ● 自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

# プリンターを安全にお使い

## 警告



### 異常な熱さ、煙、異常音、異臭

万一、異常な熱さ、煙が出ている、異常音、へんなんにおいがするなどの異常が発生した場合は、電源スイッチOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。すぐに電源プラグを抜けるように、機械は電源コンセントに出来るだけ近い位置に設置し、コンセントの周りには物を置かないでください。



### アース線の接続

アース線を必ず接続してください。アースが接続されないで、万一、漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

- ・コンセントのN線がアースに接続されていることを確認の上、接続してください。
- ・アース線のアース接続部と専門業者の施工したコンセントのアース端子を確実に接続してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。
- ・アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電の原因になります。
- ・移動後にも必ずアース線を接続してください。



### 使用する電源

専門業者の施工したAC100V、50/60Hz、15Aの専用コンセント以外には接続しないでください。パソコンなどのサービスコンセントには接続しないでください。容量不足で過熱し発煙や火災の原因となります。



### 電源コードの取り扱い

同梱されている電源コードセットは本機専用です。他の機器には使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工したりしないでください。また、ものを載せたり、押しつけたり、引っ張ったり、折り曲げたり、熱器具のそばで使用すると電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。



### 装置内部への異物の混入

通気孔などから内部にクリップや虫ビンのような金属類や液体や燃えやすい物などを入れてください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



### 電源プラグの抜き差し

- ・電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- ・電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
- ・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
- ・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



### 電源プラグの接触不良やトラッキング

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。

- ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
- ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
- ・グラグラしないコンセントを使ってください。



### 装置の内部

本書の指示に従って行う作業を除いて、安全のため装置内部は不用意に手を入れしないでください。機構部などでけがをする原因になります。

本書の指示による作業で装置内部を点検する時は、ネックレスやプレスレットなどが装置内部に触れないように注意してください。やけどや感電の原因になります。



### 装置上に物を置く

花瓶、植木鉢などの水の入った容器や虫ビン、クリップ、アクセサリーなどの小さな金属物を置かないでください。内部に入った場合、そのまま使用すると、感電や発煙、発火の原因になります。



### 可燃性のガスや揮発性液体の近くでの使用

可燃性のスプレーやマニキュア、ペディキュア、除光液、アルコール、シンナーなど揮発性の液体は、プリンターの近くまたは内部で使ったりおかないでください。プリンターの中に入って引火すると火災の原因になります。

# いただくために

## 警告



### 修理・改造・分解

本書の指示に従って行う紙づまりの処理や消耗品の交換、オプションなどの増設作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。装置内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、火災や感電、やけど、失明の原因になります。



### タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。



### 湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、水道の蛇口付近、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、加湿器のそば、湿気が多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所、雨や雪が降りかかるような場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

本体内部にほこりが溜まることによって、内部の精密部品の冷却を妨げ、故障ややけどの原因になります。



### 温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合や空調を入れた直後などで急激な温度変化が生じた場合、装置の表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



### 通気孔

通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。物を置いたり立てかけたり、壁の近くで使用して通気孔をふさがないようにください。ベッドやソファ、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。



### 日本国以外での使用

本プリンターは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており本プリンターは適合していません。



### 電源スイッチについて

電源を切っても、一部の回路には通電されています。休暇や旅行など長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。万一、部品破損時には発煙、発火の原因になります。



### 落下などによる衝撃

装置を落下させたり、ぶつかけたりするなど大きな衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



### トナーカートリッジ

トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）またはトナーの入った容器を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったリトナー粉がはねたりして、やけどや火災の原因になります。



### 用紙やトナーカートリッジ

用紙やトナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。



### 掃除機の使用

掃除機を使用する場合はトナー専用掃除機を使用してください。トナー専用掃除機以外ではトナーが飛散したり粉塵爆発することがあります。



### ポリ袋の取り扱い

装置梱包用のポリ袋は、小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。かぶったりすると、窒息するおそれがあります。取り出したらすぐにお子さまの手の届かない所へかたづけしてください。



### オプションの増設

オプションを接続するときは、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類をプリンターから外してください。また、マニュアルの説明に従い、マニュアルで使用できることが明記されたオプションを使用してください。それ以外のオプションを使用すると、接続仕様の違いによる装置の故障から発煙、発火、火災や故障の原因になります。

・ ボードを止めるネジはしっかりと締めてください。



### プリンターの移動

プリンターを移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類や転倒防止器具などを外したことを確認の上行ってください。接続したまま移動すると、装置やコードが変形したり傷ついたりして火災や感電の原因になります。外付けのオプションを追加している場合は、取り外してから移動してください。一緒に移動すると落下してけがの原因になります。

# プリンターを安全にお使い

## ⚠️注意



### プリンター内部品への接触

装置内部には高温の部分があります。使用中あるいは使用直後は定着ユニットや「高温注意」のラベルが貼ってあるその周囲は非常に高温になっていることがあります。

- ・ 部品が常温になるまで約30分以上待つてください。
- ・ 定着ユニットを持ち上げるときは、必ず取っ手部分を持ってください。触れるとやけどの原因になります。



### 接続端子への接触

接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所に置かないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。



### 金属など端面への接触

装置の移動、オプションの追加などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意して触れてください。または、綿手袋を着用してください。けがをするおそれがあります。



### プリンターの移動

プリンター本体は約73Kgあります。必ず4人以上で移動してください。

機械を移動するときは、両側面にある運搬用取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。オプションの1000枚給紙テーブルは約26Kg、2000枚給紙テーブルは約26Kg、1200枚増設トレイは約14Kg、3000枚フィニッシャーは約56Kgあります。

オプションの給紙テーブル等を移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



### アルミ電解コンデンサーについて

装置に使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、1日に約8時間、1ヶ月で25日間使用で約5年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液の漏れは、発煙・感電の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を超えて使用する場合は、保守部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。

### 電源プラグの抜きとりについて

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。



### レーザー光について

レーザー光は人体に有害となるおそれがあります。そのため、本装置内部で発生する放射は保護ケースと外部カバーによって保護されており、お客様が通常の操作をする場合にはレーザー光が漏れることはありませんが、安全のために以下の注意事項を必ずお守りください。

- ・ 本書で指示された以外のカバーは絶対に開けないでください。レーザー光が漏れて目に入った場合、目に傷害が起こる原因になります。レーザー光は目に見えませんが、注意が必要です。



### 不安定な場所での使用

ぐらついた台の上や傾いたところ、狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



### トナーについて

- ・ トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。
- ・ トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。
- ・ トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・ トナーを飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



### トナーについて

紙づまりなどで用紙を装置内部から取り除く時は、紙づまりしている用紙の上ののっているトナーが飛び散らないように丁寧に取り除いてください。手や衣服がトナーで汚れた場合は、すぐに水で洗い流してください。温水で洗うなど過熱するとトナーが融着しとれなくなることがあります。



### 目的以外の使用

踏み台やブックエンドなど、プリンター本来の目的以外に使用しないでください。壊れたり、倒れたりして、けがや故障の原因になります。乗ったり、よりかかったりしないでください。こわれたり、倒れたりしてけがの原因になります。重いものを置かないでください。装置が破損するおそれがあります。また、バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。

# いただくために

## ⚠️注意



### オプションの取り付け

オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチがOFFになっていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。



### 信号ケーブルについて

ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足をひっかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。また大切なデータが失われるおそれがあります。また、ケーブルの上に重量物を載せたり、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続装置などの故障の原因になります。



### 電源プラグ

電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。埃がたまると火災の原因になります。



### 換気について

狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



### 小さなお子さまなどの使用時

小さなお子さまなどがお使いになるときは、必ず大人の方の見守りが必要です。カバーに指を挟んだりして、けがの原因になります。トナーカートリッジなどの消耗品はお子さまの手が届かないところへ保管してください。



### 用紙について

ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙などの導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。用紙を補給するときや紙づまりを取り除く時は用紙の端で手を切ったりしないように注意して取り扱ってください。用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

## 注意



### 屋外での使用

屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



### 高温になるところでの使用

直射日光が当たる場所やストーブのような熱器具の近くに置かないでください。故障の原因になります。



### 特殊な環境での使用

急激な温度変化や湿度変化がある場所、振動がある場所、強い磁気や電磁波を発生する場所の近く、実験室など化学反応を起こすような場所、塩分を多量に含んだ空気や毒性のガスを含んでいる場所には設置しないでください。使用した場合、あるいは使用しない場合でも故障の原因となります。



### 磁気を嫌う物について

トナーカートリッジにフロッピーディスクなど、磁気を嫌う製品を近づけないでください。データは損などの原因になることがあります。



### 高電力機器との使用

エアコン、コピー機、シュレッダーなど高電力機器と同じコンセントやブレーカで使用すると、ノイズにより文字化けなどが発生する場合があります。どうしてもこれらの機器と同じコンセントで使用することが避けられない場合には、フィルタ付OAタップなどをご使用願います。



### 静電気について

プリンターやオプションは精密機器です。わずかな静電気も故障の原因になります。あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。



### 電波障害について

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・ テレビやラジオなどからできるだけ離す
- ・ テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- ・ コンセントを別にする



### プリンターの廃棄

プリンターや消耗品を廃棄する時には、廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、お買い求め先にご相談いただくか、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、(社)全国産業廃棄物連合協会に用意されています。



### 消耗品の回収

使用済み消耗品（トナーカートリッジ・ドラムユニット）の回収を行なっております。ご購入いただいた販売店へのご依頼、あるいはホームページでのお申し込みをお願いいたします。

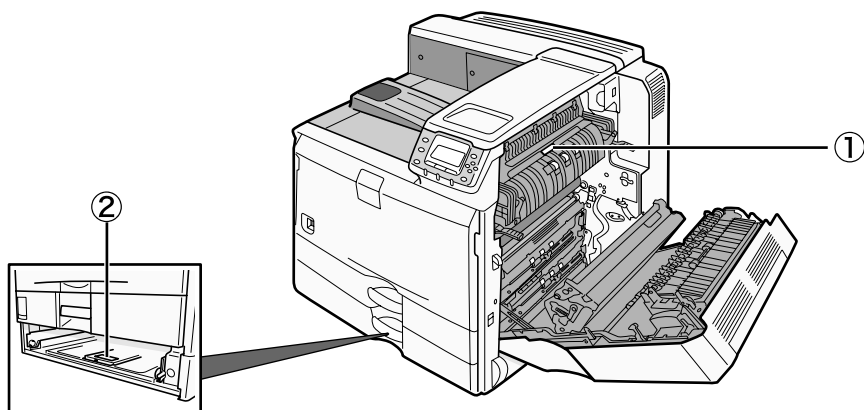
# プリンターを安全にお使い

## 安全に関する本機の表示について

本機に表示されている安全に関する情報です。

### 警告、注意のラベル位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、△警告、△注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



BEJ083S

①



機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて定着ユニットの温度が十分に下がるまでお待ちください。

②

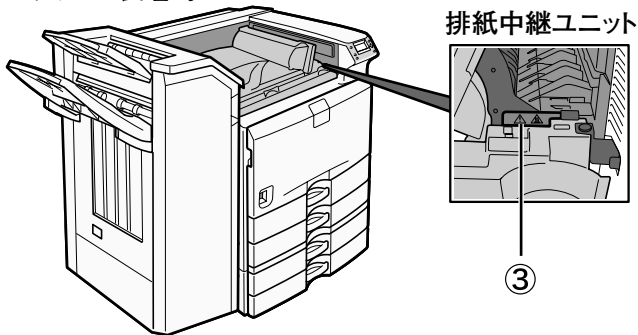




# いただくために

機械内部には高温の部分があります。このラベルが貼ってある部分には触れないでください。やけど（けが）の原因になります。

## オプション装着時



BEK206S

③



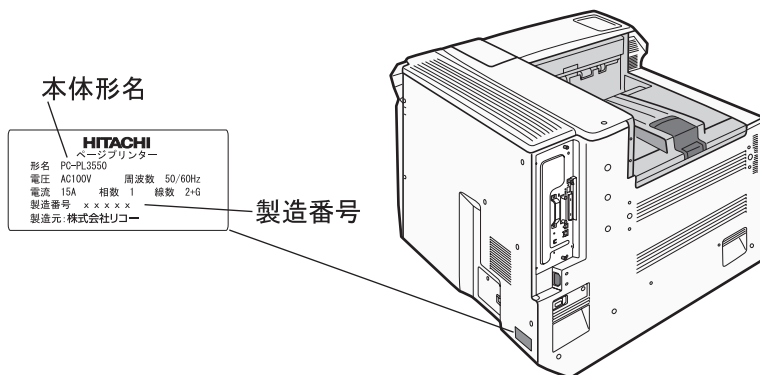
高温です。用紙づまり処理は、高温部分に注意しながら行ってください。

## 電源スイッチの記号

本機のスイッチ類に記されている記号の意味は以下のとおりです。

- ・ | : 電源オン
- ・ ○ : 電源オフ

## 本体形名および製造番号の位置



・ 本体形名、製造番号の書かれたラベルは、サービスや保守の際に必要です。はがさないでください。

# プリンターを安全にお使いいただくために

## エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラムについて説明します。

### 国際エネルギースタープログラム



国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

#### ・低電力機能

- ・本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- ・省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』『システム設定メニュー』を参照してください。

#### ・機能の仕様

低電力機能	消費電力	7W 以下
	省エネモードへの移行時間	1分
	復帰時間	15秒以下

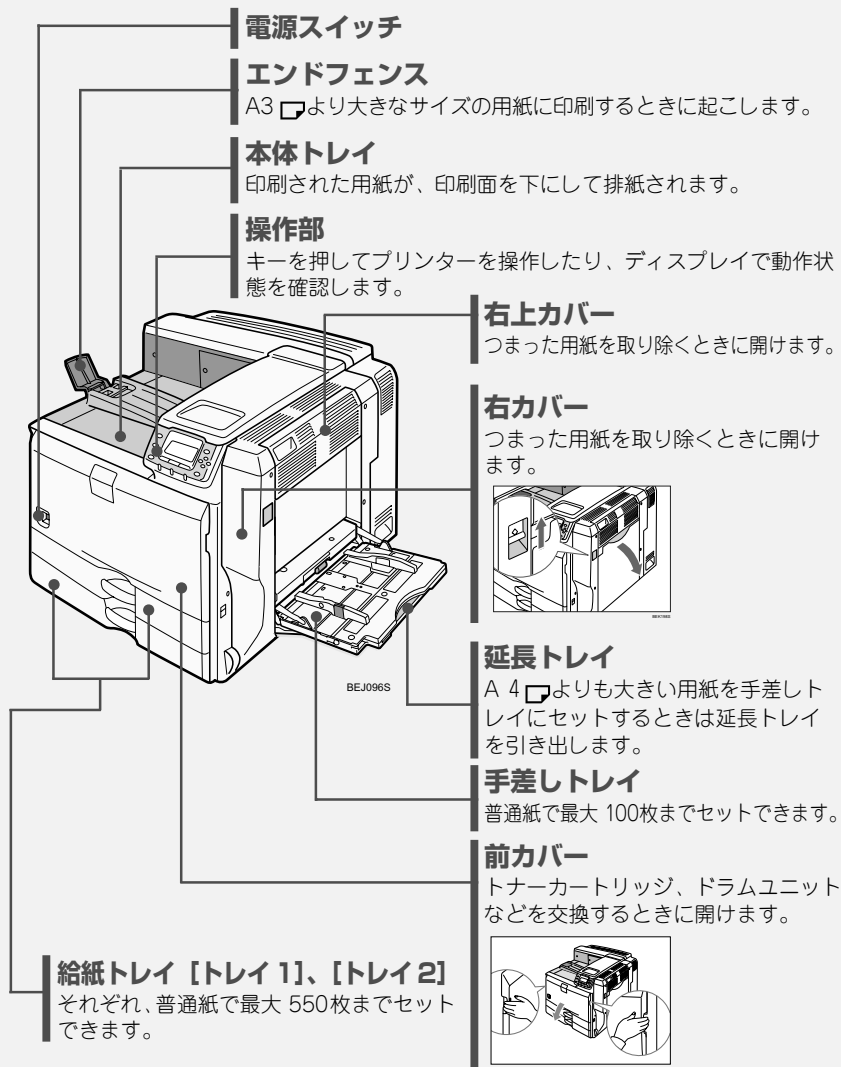
#### ・エネルギー消費効率

本機のエネルギー消費効率は、以下のとおりです。

区分名	エネルギー消費効率
D	213kWh/年

# 各部の名称

## 全 体

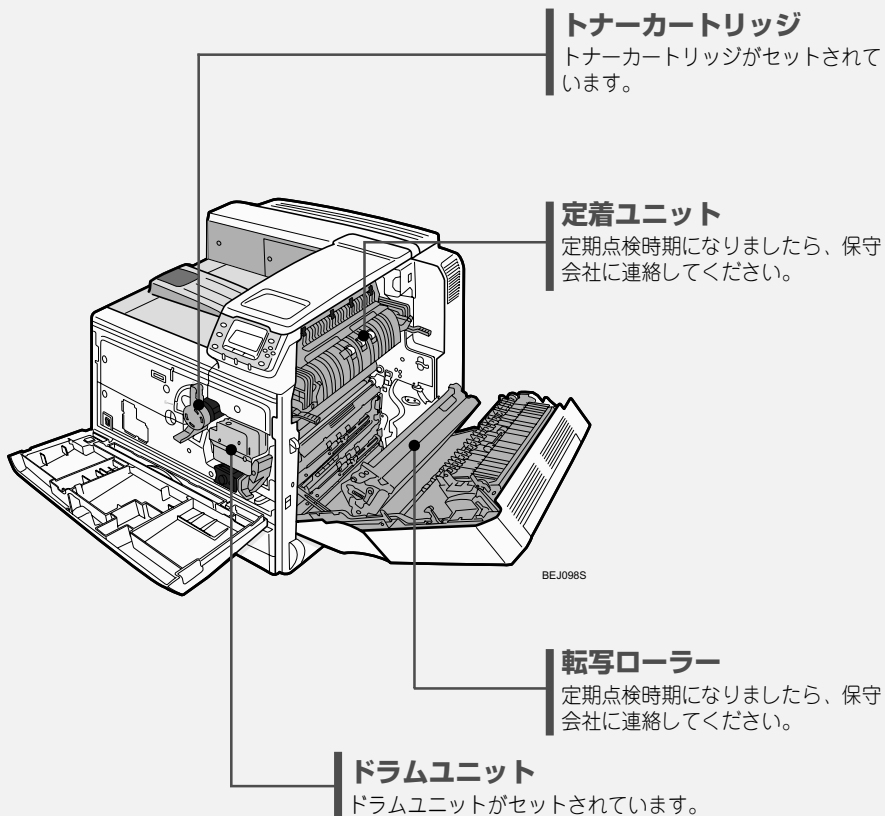


1

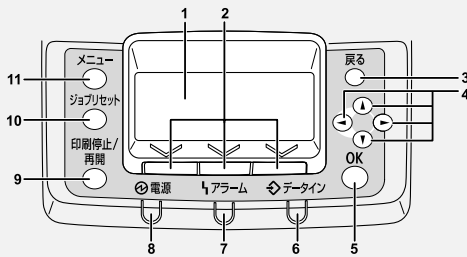
# 各部の紹介

## 内 部

1



# 操作部

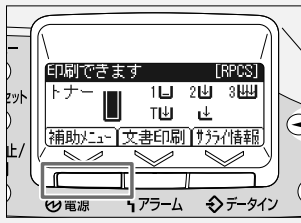


## 1 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。

## 2 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。



## 3 [戻る]キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

## 4 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使用します。

## 5 [OK]キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

## 6 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

## 7 アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯します。画面でエラーの内容を確認して対処してください。

## 8 電源ランプ

## 9 [印刷停止/再開]キー

印刷中またはジョブ受信中のデータを一時停止する際に使用します。

## 10 [ジョブリセット]キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

## 11 [メニュー]キー

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

# 用紙がつまったときの取り除きかた

## 「:A」が表示された場合の対処策

本体内部の給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。右カバーを開いてつまった用紙を取り除いてください。

### 注意

- ・ 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

### ★重要

- ・ つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ・ 何度も用紙がつまる場合は、以下の原因が考えられます。
  - ・ 操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
  - ・ フリクションパッドが汚れている。
- ・ つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・ 上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときは『ハードウェアガイド』の「困ったときには」を参照してください。

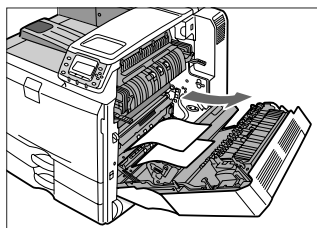
2

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

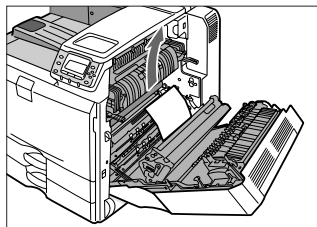
2 紙をゆっくりと引き抜きます。

### ★重要

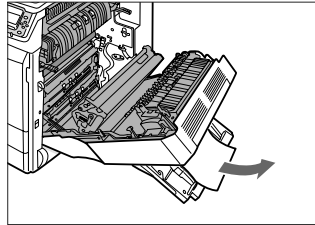
- ・ 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間を置いて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。



3 取り除けないときは、手差しトレイを開け、ゆっくりと用紙を引き抜きます。



- 4** 手差しトレイから、用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK0285

- 5** 右カバーをゆっくりと閉めます。

- 6** 手差しトレイをゆっくりと閉めます。

**E** 参照

- ・ 繰り返し用紙がつまる場合は、P.19 または『ハードウェアガイド』の「困ったときには」を参照してください。

## 「%r:ⓑ」が表示された場合の対処策

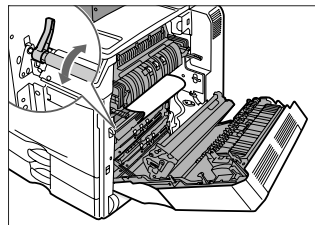
本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。右カバーを開いてつまった用紙を取り除いてください。

**★** 重要

- ・ 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・ 定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。

- 1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

- 2** B1レバーを5～8回動かします。



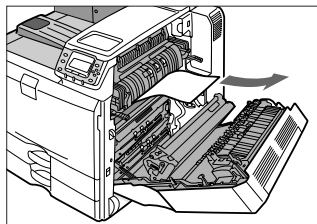
BEK0285



# 用紙がつまったときの取り除きかた



**3** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK0305

**4** 右カバーをゆっくりと閉めます。

## 「:◎」が表示された場合の対処策

本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。右カバーを開いてつまった用紙を取り除いてください。

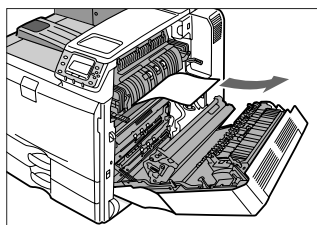
★重要

- ・ 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間を置いて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・ 定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。

2

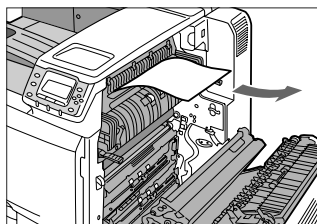
**1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

**2** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK0305

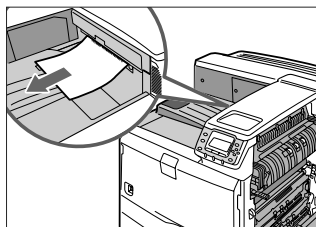
**3** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK0315



- 4** 本体排紙部分の用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK1245

- 5** 右カバーをゆっくりと閉めます。

補足

- 紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。

## 「」が表示された場合の対処策

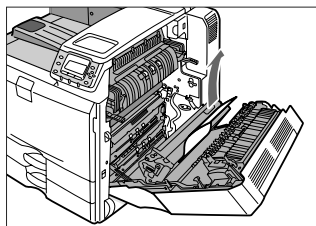
本体内部の両面ユニットで紙づまりが発生しました。右カバーを開いてつまった用紙を取り除いてください。

重要

- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間を置いて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- 定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。

- 1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

- 2** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK2945

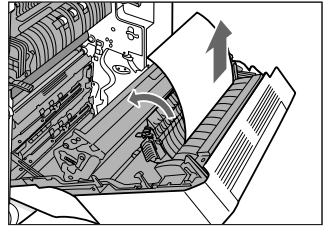


# 用紙がつまったときの取り除きかた



- 3** Zノブを持って用紙搬送カバーを開き、用紙をゆっくりと引き抜きます。

用紙を引き抜いた後、用紙搬送カバーを閉めて、右カバーをゆっくり閉めてください。

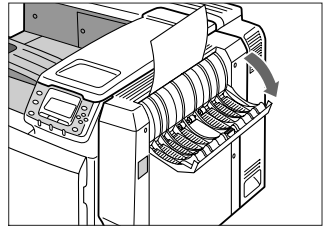


BEK0435

- 4** 用紙搬送カバーを閉めます。

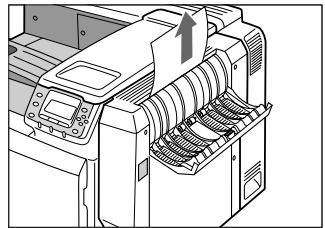
- 5** 右カバーをゆっくりと閉めます。

- 6** 右上カバーを開きます。



BEK0445

- 7** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK0695

- 8** 右上カバーを閉めます。

# 困ったときには

## ★重要

- ・「困ったときには」でのチェックが終わりましたら、プリンターの動作確認やパソコンとの接続確認としてテスト印刷を行ってください。テスト印刷については、『かんたんセッティングアップ』「8. テスト印刷する」、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

## 目 参照

- ・困ったときの対処方法については、『ハードウェアガイド』「印刷がはじまらないとき」「思いどおりに印刷できないとき」、またはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## 思いどおりに印刷できないとき

何度も用紙がつまったり、印刷結果がかすれていたり…思いどおりに印刷できないときは、以下の原因が考えられます。該当項目を参照してください。

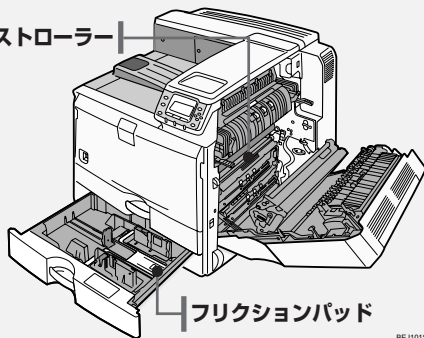
### 用紙が正しくセットされていますか？

- ・トレイに正しく用紙がセットされていないと紙づまりの原因になります。
- ・セットした用紙と操作部の設定が合っていないと用紙の裏面が汚れたり、紙づまりの原因になります。  
⇒ P.22「用紙をセットするとき」、または『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

### プリンターが汚れていませんか？

- ・印刷面が部分的にかすれる（白ヌケする）場合は、レジストローラー周辺を清掃してください。
- ・用紙が一度に何枚も送られる場合は、フリクションパッドを清掃してください。  
⇒ 『ハードウェアガイド』「7章 清掃」を参照してください。

レジストローラー



BEJ1015

### プリンタードライバーが正しく設定されていますか？

- ・文字化けしたり文字が抜けて印刷される場合は、TrueTypeフォントをイメージで印刷してください。
- ・グラフィックデータが印刷できなかったり、正しく印刷されない場合は、解像度を変更して印刷してください。  
⇒プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

フリクションパッド

### プリンタードライバーは最新のバージョンですか？

- ・プリンタードライバーを最新にバージョンアップすることで、トラブルを解決できる場合があります。最新のプリンタードライバーにバージョンアップするときは、新しいプリンタードライバーを入手して、古いプリンタードライバーを削除してからインストールしてください。最新のプリンタードライバーは、インターネットの日立プリンタホームページから入手できます。  
<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

3

# 困ったときには

## 接続がうまくいかないとき

イーサネットケーブルやUSBケーブルを使用して印刷できない場合は、以下の原因が考えられます。該当項目を参照してください。

### イーサネット接続の場合

- イーサネットケーブルがプリンターのイーサネットポートに接続されていますか？**
  - ⇒『ハードウェアガイド』『イーサネットケーブルで接続する』を参照してください。
- ネットワーク設定が正しく設定されていますか？**
  - ・プリンターのIPv4アドレスやIPv4サブネットマスク、有効プロトコルなどの設定項目が、操作部の「ネットワーク設定」メニューで正しく設定されているか確認してください。
  - ⇒『ハードウェアガイド』『イーサネットを使用する』を参照してください。
- ポートが正しく設定されていますか？**
  - ・プリンタードライバーのインストール時、またはプリンタードライバーの「ポート」タブで印刷ポートを設定してください。印刷ポートにはNetwork Monitor for Clientポートを推奨しています。
  - ⇒『ソフトウェアガイド』『Network Monitor for Clientポートを使う』を参照してください。

### USB接続の場合

- USBケーブルがプリンターのUSBポートに接続されていますか？**
  - ⇒『ハードウェアガイド』『USBケーブルで接続する』を参照してください。
- プリンターが自動認識されない、または不正なデバイスとして認識されていませんか？**
  - ・プリンターが自動認識されない場合は、本機の電源をOffにしてケーブルを再接続してください。
  - ・Windowsのデバイスマネージャーで、プリンターが「不正なデバイス」として認識されていないか確認してください。
- ポートが正しく設定されていますか？**
  - ・プリンタードライバーのインストール時、またはプリンタードライバーの「ポート」タブで印刷ポートを設定してください。
  - ⇒『ソフトウェアガイド』『USB接続』を参照してください。

## オペレーターコールライト（オプション）が点灯／点滅したとき

オペレーターコールライトのランプが点灯／点滅したときは、以下の原因で点灯／点滅します。

- オペレーターコールライトのランプが緑色に点灯していますか？**
  - ・印刷中です。本機は正常です
- オペレーターコールライトのランプが赤色に点灯し、ブザーがなっていますか？**
  - ・紙づまり、用紙切れ、トナー切れなどの原因でエラーが発生しています。操作部の画面に表示されているメッセージを確認して、対応してください。  
⇒『ハードウェアガイド』『操作部にメッセージが表示されたとき』を参照してください。
- オペレーターコールライトのランプが赤色に点滅していますか？**
  - ・トナー残りわずか、ドラムユニットの交換が間近などの原因で、警告を促しています。操作部の画面に表示されているメッセージを確認して、対応してください。  
⇒『ハードウェアガイド』『操作部にメッセージが表示されたとき』を参照してください。

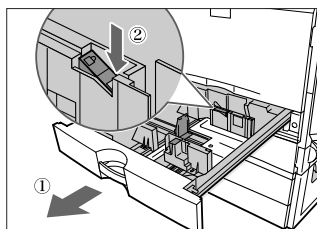
# 用紙をセットするとき

## 給紙トレイに用紙をセットする

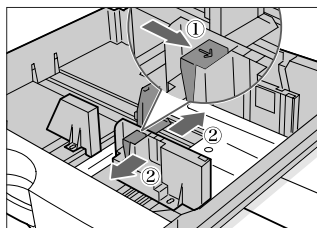
### ★重要

- ・ セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示（▼）を超えないようにしてください。紙詰まりの原因になることがあります。
- ・ 1つのトレイに異なる種類の用紙を混在させないでください。
- ・ 印刷中にカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。

- 1** 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出し（①）、サイドガイドのロックを解除します（②）。



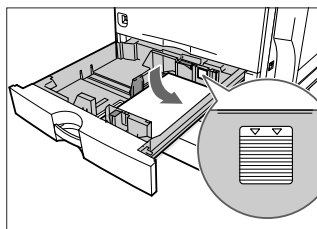
- 2** クリップをつまみながら（①）、サイドガイドをセットする用紙サイズに合わせます（②）。



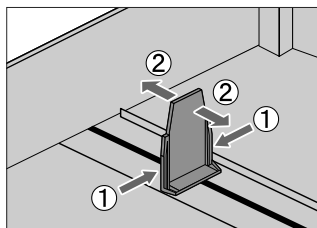
- 3** 印刷する面を上にして、用紙をそろえてセットします。

### ★重要

- ・ 用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。



- 4** クリップをつまみながら（①）、エンドガイドをセットする用紙サイズに合わせます（②）。



## 5 サイドガイドのロックを固定し、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

### ★重要

- ・ 給紙トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

### E 参照

- ・ 給紙トレイにセットできる用紙については、『ハードウェアガイド』「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- ・ 自動検知されないサイズの用紙や不定形サイズの用紙、用紙種類の設定については、『ハードウェアガイド』「自動検知されないサイズの用紙をセットする」、「不定形サイズの用紙をセットする」、「用紙の種類を設定する」を参照してください。
- ・ オプションの給紙トレイに用紙をセットする方法については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

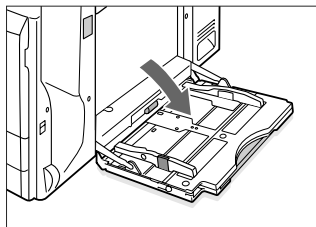
## 手差しトレイに用紙をセットする

### ★重要

- ・ 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をバラバラとさばいてからセットしてください。
- ・ セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- ・ 用紙は印刷する面を下にしてセットしてください。
- ・ 手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷ができません。

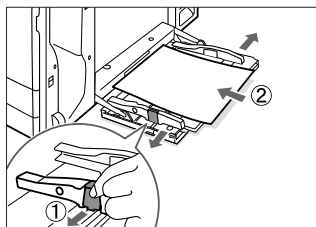
## 1 手差しトレイを開きます。

A4  より長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。



BE00135

## 2 つまみを持ちながらサイドガイドを広げます①。印刷する面を下にして、用紙の先端が軽く突き当たるまで差し込みます②。



BE11225

# 4

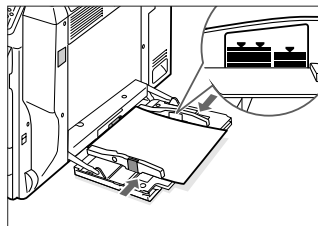


# 用紙をセットするとき



## 3 つまみを持ちながらサイドガイドを用紙に押し当てます。

普通紙と厚紙では、最大セット枚数が異なります。サイドガイドにある上限表示(▼)を超えないようにしてください。



BEJ1255

## 4 操作部の [メニュー] キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

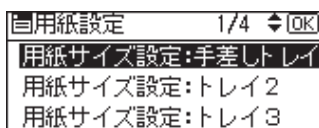
## 5 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。



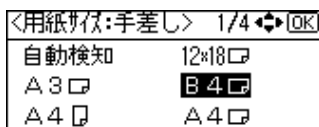
## 6 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。



## 7 スクロールキーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択し、[OK] キーを押します。

約2秒後に用紙設定画面に戻ります。



## 8 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

### 補足

- ・ セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- ・ 厚紙、OHP フィルム、郵便ハガキなどをセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙またはOHPフィルムの設定をしてください。

### 参照

- ・ 手差しトレイにセットできる用紙については、『ハードウェアガイド』「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- ・ 不定形サイズの用紙や用紙種類の設定については、『ハードウェアガイド』「不定形サイズの用紙をセットする」、「用紙の種類を設定する」を参照してください。



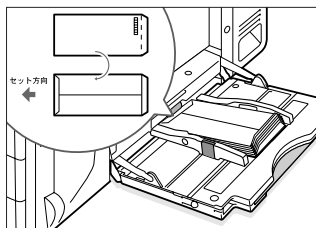
## 普通紙以外の用紙について

本機は普通紙以外に、さまざまな種類の用紙が使えます。ここでは、封筒、郵便ハガキ、ラベル紙、OHP フィルムについて説明します。

### 封筒

- ・ 手差しトレイで給紙可。両面印刷不可。
- ・ 印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、セット方向の反対側になります。
- ・ 封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。その場合は、封筒をセットするトレイやセット方向を変更してお試しください。

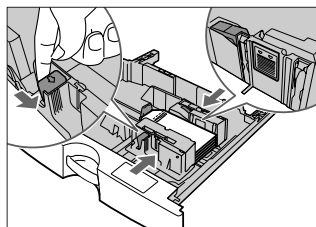
手差しトレイに用紙をセットするとき



### 郵便ハガキ

- ・ トレイ 1、2 と手差しトレイで給紙可。
- ・ トレイ 1、2 には、小サイズ用紙対応カセットが必要です。
- ・ インクジェットプリンター専用ハガキ、私製ハガキ（絵ハガキなどの厚いハガキ、他のプリンターで一度印刷したハガキ、表面加工されているハガキ等）は使用しないでください。故障の原因になります。
- ・ 郵便ハガキをセットするときは、ハガキをさばいて端をそろえてください。
- ・ 郵便ハガキを何枚も印刷すると、大量の紙粉が内部付着します。こまめな清掃を心掛けてください。
- ・ 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

給紙トレイに用紙をセットするとき



### ラベル紙

- ・ すべてのトレイで給紙可。両面印刷不可。
- ・ ラベル紙は、「リコピー PPC用紙 タイプ SA」を推奨しています。
- ・ 推奨のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を[中厚口]に設定して印刷してください。
- ・ 推奨以外のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を[ラベル紙 1]に設定して印刷してください。
- ・ 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をバラバラとさばいてからセットしてください。重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。

### OHP フィルム

- ・ 手差しトレイで給紙可。両面印刷不可。
- ・ OHP フィルムは、「PPC-E」を推奨しています。
- ・ 推奨以外の OHP フィルムを使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。
- ・ OHP フィルムは、印刷のたびにさばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。
- ・ OHP フィルムが重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。
- ・ OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。
- ・ OHP フィルムに印刷するときは、出てきた OHP フィルムを 1 枚ずつ取り除いてください。

#### 参考

- ・ 用紙に関する注意や保管、使用できない用紙については、『ハードウェアガイド』「用紙に関する注意」を参照してください。
- ・ 用紙のセット方法や用紙の種類、不定形サイズの設定については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。
- ・ 各種用紙の情報については、『ハードウェアガイド』「消耗品一覧」を参照してください。

# 消耗品の交換方法とご購入方法

## トナーカートリッジを交換する

### ⚠警告

- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったりトナー粉がはねて、やけどや火災の原因になります。

### ⚠警告

- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

### ⚠注意

- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、お子さまの手が届かない場所へ保管してください。
- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所へ移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 紙づまりの処置やトナーカートリッジを補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服については、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。
- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

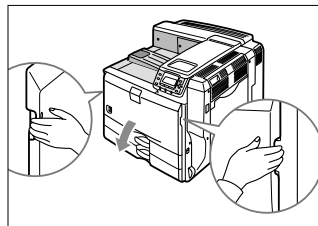
操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換してください。

#### ・トナー補給

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。P.34「消耗品のご購入について」を参照し、新しいトナーカートリッジを用意してください。

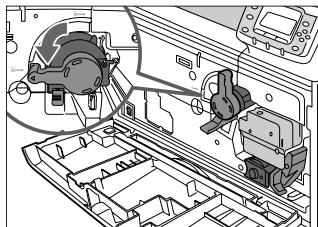
#### ・トナー残りわずか

- 1 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

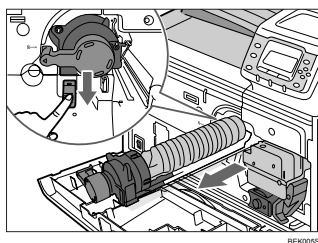


BEK0035

- 2** ノブを反時計回りに、カチッと音がするまで 90度回します。

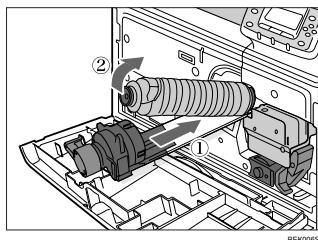


- 3** ロックを押し下げ、トナーホルダーが止まるまでゆっくり引き出します。



- 4** トナーカートリッジを本体側に押し付け、トナーカートリッジの頭部を持ち上げてトナーカートリッジを取り出します。

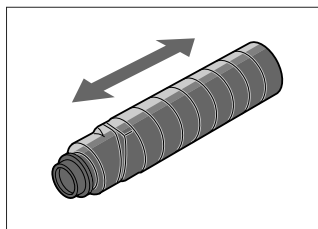
取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。設置環境等によっては、容器にトナーが残っている場合があります。その場合は、容器を再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。床などを汚さないよう、取り出したトナーカートリッジは紙などの上に置いてください。



- 5** 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。

- 6** 新しいトナーカートリッジを水平にかるく5、6回振ります。

振ることで内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。

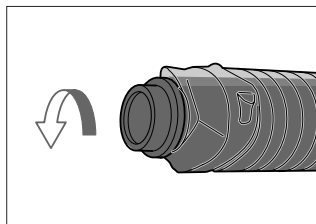


# 消耗品の交換方法とご購入方法



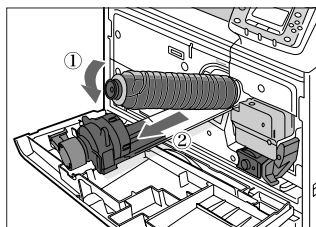
## 7 トナーカートリッジのキャップを取り外します。

キャップを取り外したあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えないようにしてください。トナーが飛散しないよう、トナーカートリッジの取り扱いに注意してください。



BEK0105

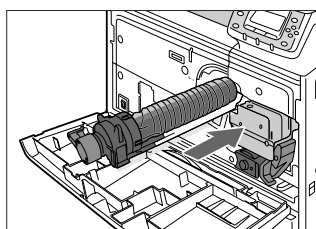
## 8 トナーカートリッジの底部をトナーホルダーの奥側に乗せてからトナーカートリッジ頭部を手前に倒し(①)。トナーカートリッジ頭部をノブ側に押し付けます(②)。



BEK0085

## 9 トナーホルダーを、カチッと音がするまで本体に押し込みます。

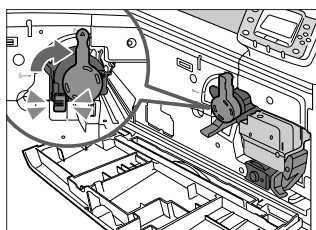
トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。



BEK0075

## 10 ノブを時計回りに、カチッと音がするまで90度回します。

トナーホルダーがロックされたことを確認してください。



BEJ1235

## 11 前カバーを閉めます。

操作部に表示された「おまちください」のメッセージが消えるまで、しばらくお待ちください。

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

## ドラムユニットを交換する

### ⚠ 警告

- ・使用済みの部品を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったリトナー粉がはねて、やけどや火災の原因になります。

### ⚠ 注意

- ・機械内部には高温の部分があります。紙つまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

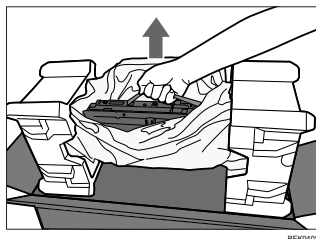
### ・ドラムユニットの交換時期

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいドラムユニットを用意してください。

### ・ドラムユニットもうすぐ交換

#### ★ 重要

- ・新しいドラムユニットを梱包箱から取り出すときは、ユニット上部の緑色の取っ手をつかんで取り出してください。ドラムユニットの側面には触れないでください。



- ・ドラムユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
- ・ドラムユニットを本体から引き抜くときは、一気に引くと落下しますので注意してください。
- ・ドラムユニットの感光体部分に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。
- ・開いた前カバーの上にはものを載せないでください。

#### ↓ 補足

- ・「ドラムユニット」は「感光体ユニット」と表示される場合があります。その場合も「ドラムユニット」を交換してください。

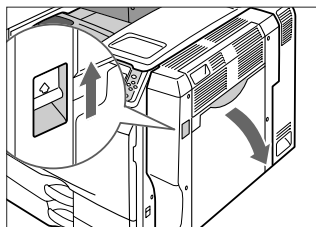
## 1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。



# 消耗品の交換方法とご購入方法

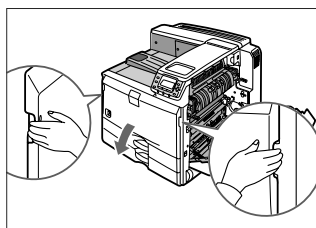


- 2** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



BEK1985

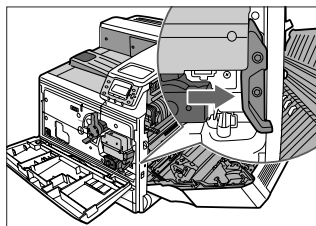
- 3** 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。



BEK2488

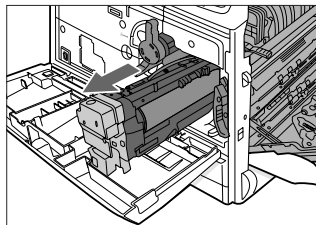
- 4** ロックを解除します。

右カバーが開いていることを必ず確認してください。右カバーが閉まっていると、ロックを解除することができません。



BEK1215

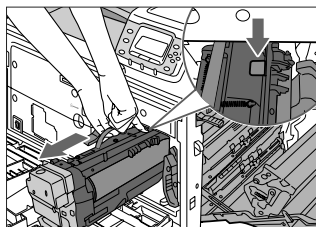
- 5** ドラムユニットを、止まるところまで引き出します。



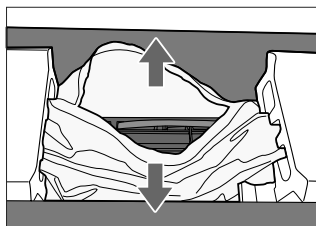
BEK1225

**6** 緑色の取っ手を持ち、ロックを押し下げ、ドラムユニットを手前に引き抜きます。

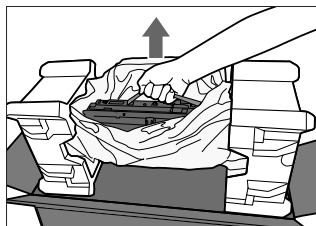
床などを汚さないよう、取り出したドラムユニットは紙などの上に置いてください。取り外したドラムユニットは傾けたり、振ったりしないでください。ドラムユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。



**7** 新しいドラムユニットを梱包箱から取り出す前に、ビニール袋を中央から開きます。

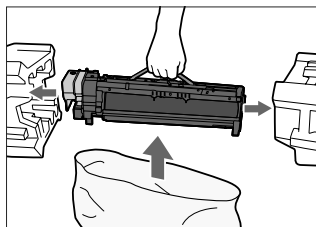


**8** ユニット上部の緑色の取っ手をつかみ、緩衝材（発砲スチロール）が付いた状態のまま、ドラムユニットを梱包箱から取り出します。



**9** 取っ手をつかんだ状態で緩衝材を取り外し、ドラムユニットをビニール袋から取り出します。

床などを汚さないよう、袋から取り出したドラムユニットは紙などの上に置いてください。取り出したドラムユニットは、傾けたり、振ったりしないでください。梱包箱から取り出したドラムユニットは、ぶつかり衝撃を与えたりしないでください。



**5**



# 消耗品の交換方法とご購入方法

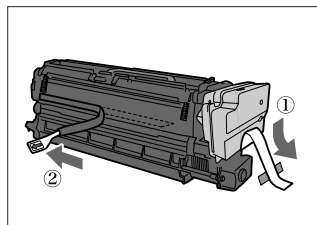


**10** ドラムユニットから乾燥剤を外します。

**11** ドラムユニットの両側に付いている、オレンジ色のテープを剥がしてからテープを引き抜き (①)、矢印が付いているテープを剥がします (②)。

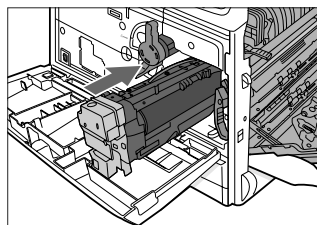
テープはドラムユニットを水平に保ったまま引き抜いてください。振ったり傾けたりするとトナーがこぼれる可能性があります。

ドラムユニットの緑色の部分を保護している黒色の保護シートは、ドラムユニットを本体にセットしてから取り外します。



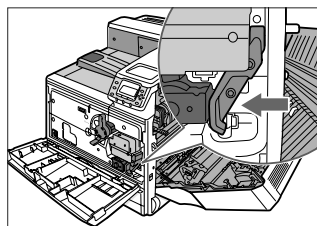
BEK0615

**12** ドラムユニットを本体のレールに合わせて差し込みます。



BEJ0385

**13** ロックをします。

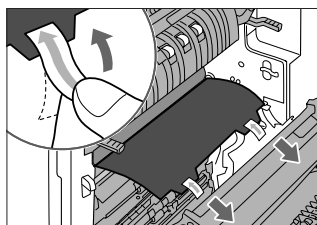


BEJ0395

**5**

**14** 本体右カバーを開けた側から矢印のシールを2枚はがし、黒色の保護シートを両手で引き抜きます。

保護シートを取り外した内部、緑色の部分には触れないでください。



BEK0715



---

**15** 前カバーをゆっくと閉めます。

---

**16** 右カバーをゆっくと閉めます。

---

**17** 手順6 で取り出したドラムユニットを、回収袋の中に入れます。

---

**18** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

操作部に「おまちください」というメッセージが表示され、本体の調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には4～5分かかります。  
調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

↓ 補足

- ・ 操作部に表示された「ドラムユニットの交換時期」のメッセージが消えたことを確認してください。消えていたら交換作業は完了です。

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

# 消耗品の交換方法とご購入方法

## 消耗品のご購入について

消耗品のご購入については、本機をお買い上げの販売店へご連絡ください。または、インターネットで簡単にご注文できる、便利な Prinfina m@ll をご利用ください。

**Prinfina m@ll**

<http://mall.rps.ricoh.co.jp/>

## 消耗品一覧

商品名	商品コード	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ	PC-PZ35501	約 36,000 ページ

ドラムユニット	PC-PZ35502	約 80,000 ページ
---------	------------	--------------

商品名	商品コード	容量
PPC ステーパーカートリッジ タイプ C	PC-PZ35503	1 箱 (5,000 針)
PPC ステーパー針 タイプ C	PC-PZ35504	1 箱 (5,000 針× 3)

### 補足

- トナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構 (International Organization for Standardization) より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- ドラムユニットの印刷可能ページ数は、常に5 ページ連続印刷を行った場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- 消耗品は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。
- 弊社製消耗品 (純正トナーカートリッジ、ドラムユニット、ステーパー針等) をご使用願います。純正以外の消耗品を使用すると、性能や寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

## 使用済みカートリッジの回収について

弊社では、環境保全を優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。複数の回収方法を用意しておりますので、回収にご協力ください。なお、回収方法の詳細は下記のホームページをご覧ください。

<http://mall.rps.ricoh.co.jp/>

# 主なメッセージ一覧

操作部の画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。ここでは主なエラーメッセージについて説明しています。その他のエラーメッセージについては、『ハードウェアガイド』『困ったときには』を参照してください。

## 補足

- ・「エラーコードが表示されるメッセージ」(P.38)は、システム設定メニューの「エラー表示設定」を「すべて表示」に設定すると、画面に表示されるようになります。
- ・省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- ・エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- ・調整/管理メニューの「サブライエンド時動作」を「印刷継続可能」に設定すると、印刷中に消耗品が切れた場合は、消耗品交換メッセージ(サブライエンドメッセージ)が表示され、印刷が継続されます。

## 参照

- ・『ハードウェアガイド』『困ったときには』

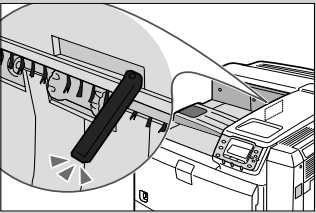
## エラーコードが表示されないメッセージ (アルファベット順)

メッセージ/交互表示されるメッセージ	原因・対処方法・参照先
<b>⌘: A</b> 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。右カパーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、手差しトレイを開けて用紙を取り除いてください。 P.14「⌘: A」が表示された場合の対処策」を参照してください。
<b>⌘: B</b> 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。右カパーを開けて用紙を取り除いてください。 P.15「⌘: B」が表示された場合の対処策」を参照してください。
<b>⌘: C</b> 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。右カパーを開けて用紙を取り除いてください。 P.16「⌘: C」が表示された場合の対処策」を参照してください。
<b>⌘: Z</b> 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。右カパーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、右上カパーを開けて用紙を取り除いてください。 P.17「⌘: Z」が表示された場合の対処策」を参照してください。

# 主なメッセージ一覧

## エラーコードが表示されないメッセージ（50音順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ		原因・対処方法・参照先
ア行	オフライン	オフライン状態です。印刷を実行するときは、「印刷停止 / 再開」キーを押してください。
	おまちください	準備中またはトナー補給中です。「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
カ行	カバーオープン 白黒反転または矢印の部分を閉めてください。	表示されたカバーを閉めてください。
	給紙トレイに用紙がありません。用紙を補給してください。	指定したトレイに用紙がセットされていません。指定したトレイに用紙をセットしてください。P.22「用紙をセットするとき」を参照してください。
	給紙トレイを正しくセットしてください。 用紙サイズ（用紙種類）	指定した給紙トレイが、正しくセットされているか確認してください。他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは【強制印刷】、データを取り消すときは【ジョブリセット】の選択キーを押します。
	現像ユニットを正しくセットしてください。	ドラムユニットが正しくセットされているか確認してください。セット方法については、P.29「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
	🔔 故障時自動通報 SC : #####	故障しています。電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「#####」部分）も連絡してください。
	🔔 修理依頼通報 SC : #####	故障の可能性があります。電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「#####」部分）も連絡してください。
	サ行	最大サイズオーバーです。 強制印刷またはジョブリセットしてください。
	ジョブリセット中です	印刷ジョブをリセット中です。「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
タ行	🔍 トナー残りわずか / 購入窓口にご連絡ください。	トナーが残りわずかです。新しいトナーカートリッジを用意してください。
	🔍 トナー補給 前カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサブライ情報を確認できます。	トナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。 P.26「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ		原因・対処方法・参照先	
各行	感光体ユニット交換時期 前カバーを開けて交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	ドラムユニットの交換時期です。交換してください。P.29「ドラムユニットを交換する」を参照してください。	
	感光体ユニットの交換時期 感光体ユニットを交換してください。 (サプライエンドメッセージ)		
	感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	ドラムユニットの交換時期が間近です。新しいドラムユニットを用意してください。	
	トレイ#に用紙がありません。補給してください。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ# (トレイの名前) に用紙がセットされていません。用紙を補給してください。他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは [強制印刷]、送信データを取り消すときは [ジョブリセット] の選択キーを押してください。用紙のセット方法については、P.22「用紙をセットするとき」を参照してください。	
トレイ#を下記設定に変更してください。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ# (トレイの名前) の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。 表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] を、それぞれの選択キーを押して実行します。 用紙のサイズ・種類の設定については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。		
各行	本体排紙トレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	本体排紙トレイの用紙を取り除いてください。データを取り消すときは [ジョブリセット] の選択キーを押してください。	 <p>また、排紙口の検知レバー (上図参照) に触れていたかと、エラーを解除できる場合があります。</p>

# 主なメッセージ一覧

メッセージ / 交互表示されるメッセージ		原因・対処方法・参照先
ヤ行	用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.22「用紙をセットするとき」を参照してください。
	用紙種類 / サイズが異なります。下記設定に変更してください。 用紙サイズ (用紙種類)	自動選択の対象となるトレイ# (トレイの名前) に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。任意のトレイを選び、指定したサイズ・種類の用紙をセットします。操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷するときは「設定変更」、データを取り消すときは「ジョブリセット」、設定を変更しないで印刷するときは「強制印刷」を、それぞれの選択キーを押して実行します。用紙のサイズ・種類の設定については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

## エラーコードが表示されるメッセージ (コード番号順)

メッセージ	原因・対処方法・参照先
86 : パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトをご利用の場合、制御コードのパラメーターが不適当です。正しいパラメーターを設定してください。
87 : メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。SDRAM モジュールの増設については、『ハードウェアガイド』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
92/93 : メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、『ハードウェアガイド』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9 : ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起きました。印刷するページ数を減らしてください。
BF : 両面エラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、『ハードウェアガイド』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P1 : コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。電源を入れ直してしてください。それでもメッセージが消えないときは、次のいずれかを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。</li> <li>• 機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。</li> <li>• プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。</li> </ul>

# お問い合わせ先

## ■消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品の消耗品ご注文は、インターネットショップまたは本機をお買い上げの販売店にご連絡ください。

・インターネットショップ Prinfinam@ll

<https://mall.rps.ricoh.co.jp/>

## ■操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

・HITAC カスタマ・アンサ・センター (HCA センター)



**0120-2580-12**

●ご利用時間：9：00～12：00／13：00～17：00

(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

## ■商標

・Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Windows NT<sup>®</sup>、MS-DOS<sup>®</sup>、Windows Server<sup>®</sup>、Windows Vista<sup>®</sup> は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

日立製作所は環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とおお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響についてはいっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

# HITACHI

## Prinfina LASER BX3550

# クイックガイド

**1** 各部の紹介

**2** 用紙がつまったときの取り除きかた

**3** 困ったときには

**4** 用紙をセットするとき

**5** 消耗品の交換方法とご購入方法

**6** 主なメッセージ一覧

